



こどもの国ニュース

第531号 2014年2月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日マリオン21 印刷 (株)朝日プリンテック



グランプリ 勅使川原香理さん



準グランプリ 岩佐博美さん

テーマは
秋の風景と家族

笑顔あふれた秋 フォトコンテスト

こどもの国秋のフォトコンテストを昨年10月25日から12月8日まで開催しました。90点の応募があり、グランプリには勅使川原香理さん(東京都杉並区)、準グランプリには岩佐博美さん(東京都町田市)の作品が選ばれました。

グランプリは勅使川原さん

副賞として勅使川原さんにはCanonミラーレス一眼カメラ、岩佐さんにはCanonコンパクトカメラを贈呈しました。勅使川原さんの作品は「黄色いじゅうたんを見つけたチビちゃんたちが大はしゃぎ」している瞬間をとらえました。審査員は「放り上げたイチョウの葉が空中で踊っています。一瞬のシャッターチャンスを見事にモノにしました。バックの青空の色もきれいです」と講評しました。岩佐さんの作品は「こどもの国が大好きです」というお子さんの笑顔が印象的です。審査員からは「アップでとらえた2人の女の子の表情がかわいいで

す。やわらかな光をうまく表現しました。バックの紅葉のぼけも効果的です」との講評でした。こどもの国賞には壽原友樹さん(東京都世田谷区)、甲斐尚子さん(東京都町田市)、廣川雅嗣さん(神奈川県横浜市)の作品が選ばれ、こどもの国の年間パスポートを贈呈しました。3人の作品への講評と、そのほかの入賞者(副賞にはそれぞれのオリジナルグッズ)は以下の通りです。



壽原友樹さん



甲斐尚子さん



廣川雅嗣さん

こどもの国賞

今春に予定しているこどもの国春のフォトコンテストは「ツバキまつり」「さくらまつり」に合わせて開催します。詳細が決まりましたら、本紙やホームページで作品募集のお知らせをします。

- 2 15日から、梅まつり開催 牧場さんぽ
- 3 野外炊事場をリニューアルします 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 みんなでたき火で暖まろう 自然のたより

こどもの国ニュースの用紙は王子製紙株式会社のご提供によるものです

甲斐さん「子どもたちの表情、動きが生き生きと写し出されています。低い位置から撮ったことが成功しています」
廣川さん「父と息子。イチョウの鮮やかな黄色が、浮かび上がっています。心満たされる静かな時間が流れています」
味の素賞 茂木倫奈子さん、中山大輔さん、松本拓夢君、塚田まどかさん、大宮郁美さん▽FMヨコハマ賞 武田安弘さん、小室一樹さん、箕輪純子さん、塚田高彰さん、阿部順二さん▽アサヒカメラ賞 石井準司さん、中野めぐみさん、石橋千鶴子さん、寺澤有平さん、弦弓滋さん▽Canon賞 石飛塚巳さん、藤田貴史さん、遠藤里子さん、藤田優希さん、落合健一郎さん、小野早苗さん、今川有香さん、永山芳さん、松本美帆さん、幸田桂子さん(順不同)

お願い
こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。
小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。
教育長 各位
教育事務所長各位
社会福祉法人こどもの国協会

2月16日 スタート!

勝利のイマジネーション

日曜あさ7:30 出発進行!

TEG / tv asahi 5 digital

こどもの国 2月・3月の催し
☎045-961-2111

■2月

～2月23日回 野外スケート場 60メートル×30メートルの野外リンク。10時～16時(入場は15時まで)。フリータイム制。貸靴は16センチ～30センチ。入園料+スケート入場料+貸靴代のセット料金は、3歳以上600円、小・中学生700円、高校生以上1300円。セット料金がすべて込みでスケート期間中は何回でも使えるスケートメイトは、3歳以上2500円、小・中学生3000円、高校生以上5500円。

1日回・2日回 コマであそぼう コマ、羽子板、けん玉の無料貸し出し。10時～15時、中央広場。雨天中止。

1日回・8日回・15日回 あそびの広場 遊びのボランティアによるかざぐるまなどの簡単な工作。11時～15時、児童センター視聴覚室。雨天中止。

8日回・9日回・11日回 軽スポーツであそぼう 竹馬、フラフープ、なわとびなど遊具の無料貸し出し。10時～15時、中央広場。雨天中止。

9日回・11日回 フラフープ教室 フラフープのギネス記録保持者の山田祐也さんによる教室。13時～15時、中央広場。雨天中止。

15日回～3月2日回までの日回 梅まつり 梅林では約650本の梅が見頃。コマなどの昔あそびや梅のかざぐるま工作の他、ホットミルクの無料配布、祭り屋台が出店。雨天一部決行。

23日回 紙芝居ライブ 「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんと尾花栄一さんによる公演。11時、13時、15時の3回。児童センター視聴覚室。

■3月

1日回・2日回 梅まつり 2月と同じ。

1日回・8日回・15日回 あそびの広場 2月と同じ。

8日回・9日回・21日回・22日回・23日回 軽スポーツであそぼう 2月と同じ。

9日回・21日回 フラフープ教室 2月と同じ。

15日回・16日回 自然スタンプビンゴ 10時～14時、正面入口広場で受け付け。動物や植物、施設などのスタンプを押した台紙を手に園内を回り、同じものを見つけてビンゴをつくる。参加費50円。雨天中止。

21日回・22日回・23日回 ツバキまつり 椿の森で育てた苗木展示販売、50種類の切り花展示、ツバキのコサージュ工作、ツバキの木のペンダント工作、竹細工など。10時～15時、児童センターと椿の森。雨天一部決行。

22日回・23日回 シイタケを育てよう 園内で採集したホダ木にシイタケ菌を打ち込んで自宅で栽培する。1年半後に生えてくるかも。詳細は後日HPなどで。

23日回 紙芝居ライブ 2月と同じ。記念館ギャラリー。

26日回～4月6日回 さくらまつり さくらのかざぐるま工作やステージイベントなど各種イベントを予定。詳細は後日HPなどで。

◇児童センター工作教室 10時～15時、児童センターで随時受け付け。定員50人、参加費300円。▽2月2日回木の実のマグネット▽9日回・11日回ハートのブローチ▽16日回ゆらゆらおひなさま▽3月2日回うぐいす笛▽9日回木の家をつくらう▽21日回・23日回ツバキの木のペンダント

◆わくわく焼き物体験 午前の部は10時30分まで、午後の部は13時まで受け付け、児童センター。定員は各部20人、参加費700円。仕上がりは約2カ月後。▽2月23日回ハートのカラフルプレート▽3月16日回・30日回記念日ぞうがんプレート

■こどもの国牧場の催し ■ ☎045-962-0511

◇バターづくり教室/日曜 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。

◇チーズづくり教室/日曜 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。

■施設の営業状況■

○3月31日回までの予定で牧場牛舎建て替え工事に伴い、牧場への通行および乳搾り体験、見学等は一時休止。

○冬季休止の総合グラウンドは3月中旬、自然研修センターは3月15日回オープン。

○少年サッカー場、テニスコート、自転車乗り場の各種遊具、ボート、園内バス「あかポッポ号」、ミニSL太陽号、雪印こどもの国牧場のこども動物園、ポニー乗馬などの有料施設は常時営業、受け付け(ただし、園内混雑、予期せぬトラブルなどで臨時休止することがあります)。



梅まつり

2月15日～3月2日の土日

恒例行事である「梅まつり」を2月15日(土)～3月2日(日)の土曜、日曜の計6日間開催します。

こどもの国には約650本の白梅、紅梅、豊後梅が植えられている梅林があります。林の上の日当たりの良いところから咲き始め、3月にかけて徐々に咲きを迎えます。天気の良い日には、梅の花の良い香りが漂い、メジロなど、花の蜜が好きな野鳥たちもやってきます。

期間中は梅林のおすすめコースを紹介する看板を散策路に立てます。参考しながら、咲き薫る梅の花を楽しんでみてはいかがでしょうか。敷物を敷いてお弁当を食べる場所としてもおすすめです。

さまざまなイベントも開催します。中央広場では、昔ながらのコマやけん玉、羽子板の無料貸し出しを行う「昔あそびコーナー」を設けます。使い方が分からなくても大丈夫。スタッフが丁寧に教えます。日本けん玉協会の熟練スタッフがけん玉のコツを教えてください。「けん玉教室」も開きます。

中央広場のパフォーマンス会場では、週替わりで様々なパフォーマンスを予定しています。15日(土)、16日(日)は「和太鼓演奏」です。神奈川県を中心に活動している太鼓集団「鼓粋」による、迫力ある和太鼓の演奏と振り付けをお楽しみください。22日(土)と23日(日)は、「けん玉大道芸」と「ロングけん玉」で二つのギネス記録を樹立した日本初のけん

玉師伊藤佑介さんのアクロバティックで華麗な技の数々をご覧ください。3月1日(土)、2日(日)は「さるまわし」。テレビでもおなじみの太郎次郎一門による、かわいらしいお猿さんの演技をお楽しみください。

また、中央広場では、ケータリングカーで軽食やデザートを販売する「屋台」が日替わりで10店ほど登場します。中央広場から梅林へ向かう途中のおとぎの広場前では、白梅、紅梅に見立てた2種類の「梅のかざぐるま」づくりを行います。誰にでもできる簡単な工作です。この季節限定ですので、おみやげにしてください。

また、特設テントでは12時から牧場で作られた特別牛乳「サングリーン」を使ったホットミルクの無料配布を行います。全国でも数カ所、関東ではここだけの特別牛乳のホットミルクです。この機会にぜひ味わってみてください。先着250人で無くなり次第終了します。

イベントは雨天中止です。詳細はホームページをご覧ください。

新牛舎へ建て替え急ピッチ 寂しいけど待ち遠しい

こどもの国牧場と聞くとき多くの方は、牛を飼育している牛舎を思い浮かべられるのではないのでしょうか。そんな牧場の象徴ともいえる牛舎ですが、現在は建て替え工事中です。牛舎は昭和38年に完成してから約50年たち、外観はともかく中はあちこち傷みが出てきました。牛の体格の大型化が進

み、1頭当たりのスペースを広くする必要もありました。まずは昨年11月、牛や羊の飼育エリアを閉鎖し、牛舎の中に保管していた牧草や飼料、農機具を全て出して、仮設の倉庫へ移動させました。牧草の移動はフォークリフトを使いましたが、積み下ろしは人の手です。ひと塊りの重さが約30キロもありますので、ぎっくり腰にならないよう注意しながら作業をしました。

牛たちは工事の間、こども動物園に隣接した放牧地で飼育されています。一日の大半を牛舎の中で過ごしていた牛たちも、放牧地で暮らすようになってからは心なしかのびのびしているようです。タイミングが良ければポニー牧場やこども動物園から見ることもできます。取り壊し工事が始まるまでは、特に感慨は湧きませんが、お待ちいただきますようお願いいたします。(牧場 大沢田 真那)



ただ、工事業者の方からは、これほど立派な作りの建物は今の職人にはなかなかつくれないだろうと言われました。今までの牛舎は本当に素晴らしい建物だったのだと実感しました。

10日ほどで建物はほぼ無くなってしまいました。地鎮祭も行い、現在は牛舎の建設工事が急ピッチで進められています。新牛舎は4月ごろには完成します。出会いの季節に、新しい牛舎で牛たちと一緒にお客さまを迎えられることを職員一同楽しみにしています。しばらくご迷惑をおかけしますが、お待ちいただきますようお願いいたします。(牧場 大沢田 真那)

各地のこどもの国 2月・3月の催し

(詳しくは各園ウェブページを参照)

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319
2月9日 子どもの国ウィンターフェスティバル▽3月23日までの国園10時～16時 屋内遊戯スペース・雪山すべり台・スノーラフティング
- 霊山(嶽)こどもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211
冬季休園中(開園は3月21日を予定)
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174
2月1日・2日 鬼のお面作り&アイロンビーズで鬼の顔を作ろう!▽2日 赤鬼青鬼大合戦!!▽9日 みんなでチャレンジ! 室内版ホームラン競争!▽11日 バレンタイン チップくんを探してチョコレートをもらおう!▽16日 ボールプール宝探し▽23日 射的的的当て!!
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933
2月の国園 親子で、おちばたきをたのしもう!(やきいも、もち焼きを楽しむ)▽3月16日 あたごやま春祭り～みんなで里山の春を楽しもう!(もちつき、工作、あそび体験、模擬店など)
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555
2月・3月の毎日 パークゴルフ(荒天時中止)、ディスクゴルフ▽2月の国園 「オリジナル今川焼き」作り体験、アルパカとのふれあい、押し花工房、竹細工房▽3月中旬まで(予定) 雪の丘(ソリ滑り・雪遊び)▽2月1日・2日 節分イベント▽16日までの国園 雪の丘ゲーム大会▽22日・23日 富士山の日イベント(連風揚げ、富士山の日バージョン雪の丘ゲーム大会、富士山型綿菓子作りなど)▽3月の国園 押し花工房▽3月1日～9日の国園 雪の丘ゲーム大会▽1日～16日の国園・21日～31日 アルパカとのふれあい、竹細工房▽3月中旬～ カヌー体験(荒天時中止)
- 愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151
2月23日まで みどぼんの絵の展示▽15日・16日 枯葉スライダーで遊ぼう▽23日 パームクーヘン作り▽3月9日 こどもの国探検隊(8回目)▽21日～23日 愛知こどもの国「春まつり」▽23日 西尾市制60周年記念事業「こどもの国ミュージカル」
- 岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501
2月2日 季節のイベント「わいわい豆まき」▽9日 お話の日▽16日 親子ふれあիրフレッシュ体操▽23日 季節のイベント「雛祭を楽しもう!」▽3月8日 七宝焼にチャレンジ!&エコセラを楽しもう!▽15日 親子ふれあիրフレッシュ体操▽22日 わくわくシアター▽29日 季節のイベント「イースターひょうたんをつくろう!」
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392
2月1日 鬼のびっくりお面作り▽2日 みんなで豆まき▽8日 ゴッドアイ作り▽9日 木の実の工作広場▽11日 生チョコサンド作り▽15日 万年カレンダー作り▽16日 スノードーム作り▽22日 バスボム作り▽23日 ちびっこマラソン大会
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811
2月1日・2日 鬼さんとあそぼう!▽8日・9日 バレンタインチョコ作り▽11日 木工・砂工房 お客様感謝デー▽15日 スポーツを楽しもう!▽16日 異国の文化を楽しもう▽22日 おひなさま工作▽23日 うたのおにいさん、おねえさんスマイルコンサート
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190
～2月16日 「第2期ロボット展」(1日・2日 メカデザイナー 大河原邦氏によるトークショー、8日・9日 レッツ エンジョイ レゴマインドストーム、15日・16日 ブラシの振動を利用して走る「ミニもそ君」を作ろう!)▽2月28日 2014年大運おみくじ▽1日・2日 旧正月もちつき大会▽7日・3月7日 みんな集まれ!こどもの国のためばこ▽9日 「サイエンスプレゼンテーション科学の鉄人 in 沖縄」▽22日～3月16日 第5回沖縄こどもの国 花まつり▽22日・23日 とらやまの故郷・対馬展▽3月2日 「ンマハラシー」(沖縄市伝統文化観光推進事業)



こどもの国キャラクターの
ジユル(右)とチッチ



野外炊事場 リニューアルします

家族と仲間と気軽に自炊体験

飯ごうでご飯を炊いたことがありますか? ナタでマキを割ったことは? そのマキにマッチで火を起こしたことはどうでしょう? こどもの国でしたらスタッフに教えてもらいながら簡単に経験できます。今年4月にリニューアルしたらスタッフ野外炊事場Ⅱはイメージ図を是非ご利用ください。電話で予約受け付け中です。

○かまど36台設置

野外炊事場には、かまどが36台とテーブル30台が設置されます。全体に大きな屋根がかかるので、雨が降っても大丈夫です。家族、小グループから大口団体200人までが利用いただけますので、学校の体験学習、児童館やこども会、会社のレクリエーション、研修などそれぞれの目的に合った自炊料理が楽しめます。

○予約は電話で

春の開場期間は4月1日(火)～6月29日(日)。利用時間は10時～15時で、準備や後片付けの時間も含まれます。ご予約は電

話(045・961・2111)でのみ受け付けます。平日は20人以上のグループのみ利用可能で6カ月前の同日から予約開始。土日祝日は少人数でも利用でき、19人以下の場合には3カ月前の同日から、20人以上のグループなら6カ月前の同日から予約できます。

一人あたりの場所備品利用料は、おとな(高校生以上) 400円、子ども(3歳以上) 250円です。飯ごうや鍋、包丁、まな板などの備品を利用できません。燃料代は別にかかりますが、燃料と備品を全てお持ちの方はお安くいたしますので、ご予約の際にご相談ください。備品や料金などの詳細はホームページをご覧ください。

園内にお酒類のお持ち込みはできません。ご自分のバーベキューセットやダッチオーブンを使用したい方、周りを気にせず煙製を作りたい方も、野外炊事場でお楽しみください。

セルフサービスですので、お使いになった備品はきれいに洗ってお返しください。洗う道具(スポンジ・タワシ・食器用洗剤)はこちらでご用意します。キャンセル料は、予約の取り消し、変更が対象です。電話でのみお受けします。利用日の1カ月前同日より50%かかります。雨天の場合のみ、当日朝に電話いただければ無料となります。

煙製作りも

自然の扉

ひらけごま

冬の日だまりの中にも、少しずつ春の気配が漂ってききました。この時期、毛糸玉のような形をした、かわいらしいつぼみをつける花があります。ホトケノザです。

ホトケノザと

茎が四角のホトケノザ



には不向きです。秋に芽ばえ、春に花を咲かせて実を結びます。葉が仏様をすえる台座に似ていることから「仏の座」と言う名前がつきました。また、葉が段々につくことから、サンガイソウ(三階草)という別名を持つています。

茎が四角のホトケノザ

花は薄紫色の、へびが舌を出したような形をしています。花を茎からそおと引き抜き、付

ケノザの種には、その先端にアリが好む物質がついているため、種をアリが運ぶこともあります。通常、植物の茎(切った断面)は円形が一般的です。しかし、カヤツリグサ科の多くが三角形、シソ科では四角形になっています。ホトケノザも、シソ科の特徴である四角い茎を持っています。見つけたら触って確かめてみましょう。割り箸を指で触ったときと同じように、四つの角があるのがわかります。

冬の寒さに耐え、他の花々より一足早く咲くホトケノザの花が草はらで待っています。足元からはじまる春を探しに行ってみましょう。

(プロ・ナチュラリスト) 石井 碧

香りもいろいろ、新しくなったウエットトン!

80枚入り



無香料



フレッシュハーブの香り



オレンジの香り



無香料

スマートブタ

ウエットトン

除菌 ウエットティッシュ



- 詰替えずに使えて便利!
- 片手で簡単に取り出せる新形状!

お出かけに
ピッタリの30枚入りも
よろしくね!





まだまだ寒い日が続きますが、雑木林の春の兆しは足元からやってきました。
2月も中ごろになると園内の日当たりよい斜面では、落ち葉の間から小さなフキノトウが顔

自然のたより

フキノトウ

足元から到来

食べる春の顔

を出し始めます。
フキノトウはキク科の多年草であるフキの花茎の部分で、葉より先に地上へでてきます。
古くより春の山菜として吸い物に入れたり、東北地方では細かく切って味噌に混ぜてぼっかけ味噌を作ったりします。
花の後にでてくる葉もてんぷらに、長い柄の部分は煮物やきやらぶきとして、時期により食べられる部分が増えます。地上に顔を出す部分はほとんど食べられませんので、なじみのある方も多いと思います。愛知や秋田などでは栽培されています。
例年4月下旬には、こどもの国で採った葉をタンポポやドクダミ、ヨモギなどと一緒にてんぷらにして食べるイベントを行っています。若葉は癖がなく子どもたちにも人気です。
(催事広報課 野坂 佑一)



厳しい寒さがまだまだ続きそうですね。ぱちぱちと木のはぜる音を聞きながらたき火で暖まってみませんか。中央広場ではたき火広場がオープンしています。野外スケート場最終日になる今月23日までの日曜日と祝日に行います。

みんなでたき火で暖まろう

たき火用の台は約2・5メートル×4メートルの大きさで、一度に多くの人が暖まることできます。スケートの帰りに冷えた体を暖める人や、遊んでいる子どもたちを待っているお父さんお母さんを中心に人気のスポットです。
燃やすのは、園内の雑木林整備で切った木や枝、風で落ちた枝や葉っぱです。
昔は家の庭などで、落ち葉などを集めてたき火をする光景がよく見られました。そんな冬の風物詩も、最近では煙の問題や住宅事情から姿を消しつつあります。
こどもの国では、20年近く前からたき火を始めました。東日本大震災の余波で一時中止しま

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎ 045-961-2111 Fax 045-962-1366
http://www.kodomonokuni.org

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)
入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国駅」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」経由奈良北団地行き小田急バス10分、「こどもの国」下車

入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデイパス
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。
◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場(1700台収容)	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料(1日1回の料金)	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。
■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)
ご案内 ☎ 045-962-0511 Fax 045-962-0512
http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp



したが、多くの入園者から復活を望む声をいただき、2シーズンぶりに再開しました。
快晴の空の下、中央広場で1月12日(日)、どんどこ焼きを行いました。大小合わせて約400本の竹で組み上げた高さ5メートルのやぐらに、入園者が持ち寄った正月飾りやしめ縄などをのせて火をつけました。赤い炎があがると周りから大きな歓

炎に歓声と願いどんどこ焼き

声があがりました。
やぐらを組んだ竹は園内ですったもので、土台の直径は一番下の大きい所で約3メートルあります。やはり園内の枯れ木などからとったマキを2トントラック1台分使い、約1カ月かけて作りました。
正月飾りやしめ縄などのほか、上手な字が書けるようにと書き初めを持って来る子どもたちも多く見かけました。
点火役には今年の干支である午年の年男、年女の入園者30人になっていただきました。2列に分かれて火の付いた竹のトーチをリレー方式で手渡しし、最後の2人がやぐらに火をつけました。
白い煙が出た後、ものすごい勢いで赤い炎がやぐら全体を包み込み、パチパチと言う音とともに熱風が起り、周りを囲む人たちから大きな歓声があがりました。やぐらは乾燥しているのであつという間に燃え、3分足らずで崩れ落ちました。
会場の横では、短冊に願い事を書くコーナーを設け、最後に願いが叶うように祈りながら、スタンプが消えかけた火の中に投げ入れました。再び炎が上がると、熱風で短冊が舞い上がる一幕もありました。
この後、テレビ朝日文化福祉事業団から300人の子どもたちに焼きイモのプレゼントがありました。

子育てという、しあわせ。

2014年 2月号

ASAHI 朝日新聞出版

AERA with Baby

■定価680円(税込) ■A4判変型・148ページ
■奇数月15日発売(※一部地域で発売日が異なります。)

かわいいのに、煮詰まっちゃう!
母と子「ふたりきり」をどう過ごす?
おしゃべり・遊びお出かけ etc

母乳の人も、ミルクの人も 心と体に優しい
計画卒乳のすすめ

意外と身近。もしかしてうちの子も? 発達障害を理解しよう
家づくり&リフォーム | おむつ替え攻略法
好評連載「音楽と本」小倉優子 「伝説のババ!」石井一久

お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)でどうぞ。 http://publications.asahi.com/

未来は、ミルクの中にある。

雪印メグミルク

さくだけで、世界はもっとたのしくなる。

★STRING CHEESE★
雪印北海道100
北海道産生乳100%使用

さけるチーズ

雪印メグミルクの「さけるチーズ」は、北海道産生乳100%使用。サクサクとした食感で、おやつや朝食に最適です。